

来月29、30日、大分市で「日韓子ども民俗芸能祭」



日韓子ども民俗芸能祭CFサイトのQRコード



sandwich
おおいたのクラウドファンディング

大分と韓国の子どもたちがそれぞれの郷土芸能で交流を深める「日韓子ども民俗芸能祭」(大分合同新聞社共催)が10月29、30の西日午後2時から、大分市のJCOMホルトホール

運営資金をCFで募集

大分で初めて開かれる。運営資金をクラウドファンディング(CF)サイト「sandwich」で募集している。9月30日まで。

韓国・慶州市から「リトルイエリン舞踊団」が出演。小学生から大学生までのメンバーが、仮面劇や舞踊詩などを披露する。また、県内からは、30年ぶりに島外できつね踊りを踊る姫島村の児童をはじめ、庄内子供音楽愛好会、津久見扇子踊り・若葉会らが参加する。

返礼品は公演チケットや公演DVDをはじめ、車エビやミカン、マグロなどの特産物。主催するおおいた民謡・民俗

芸能活性化委員会の是永幹夫事務局長は「政治的に厳しい日韓関係だが、映画やドラマなどで文化的な交流が続いている。次世代を支える子どもたちのためにも続けたいイベントなので、ぜひ応援してほしい」と話している。
CFサイトのURLは<http://sandwichcrowd.com/project/detail/986>。
チケット(千円、高校生以下500円)も同ホール総合事務室、トキハ会館プレイガイドなどで販売中。問い合わせは同委員会(0960-333933・5526)まで。
(大江謙一)



仮面劇や舞踊詩などを披露する韓国・慶州市のリトルイエリン舞踊団



姫島村のきつね踊り。島外で披露するのは30年ぶり